

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要		事業開始年度		昭和46年度～		根拠法令・規程等	備前市環境衛生指導委員規則
総合計画	大項目	基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり			
	中項目	基本施策	02	自然と共生するまちづくり			
	小項目	施策	02	環境美化			
事務事業名		02	環境衛生事業		問	担当課(室)	環境課
					合	職・氏名	衛生係長・森本和成
					先	電話	64-1821

事業の実施		対象(誰・何に対して)		清潔で快適な暮らしを求める市民	
目的(何のために)		市民のボランティア活動の協力を得て、快適な生活環境の保持と環境美化の促進を図り、もって清潔で美しいまちづくりに資する。			
行政活動(どのような方法で)		家庭ごみの排出指導、3R(リコース、リデュース、リサイクル)の推進、ごみ一斉清掃の推進、不法投棄防止運動の推進、防疫用薬剤の配布、防疫用機械の貸出			
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)		家庭ごみの排出マナーの向上、不法投棄のないまちづくり、防疫による清潔なまちづくり			

事業の実績						
活動	実施項目		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	環境衛生指導員数		人	200	200	262
	防疫用薬剤配布数		袋	2,200	1,800	1,700
	防疫機械貸出数		台	127	68	66
実績	直接事業費		千円	5,382	4,800	5,495
	必要人員人件費		千円	2,051	1,011	6,672
	事業費計			16,787	13,595	12,167
	国・県・市・支・出・金					
実績	受・益・者・負・担・金		千円			
	繰・入・金					
	市・債					
	そ・他					
一			16,787	13,595	12,167	
受・益・者・負・担・比・率		%				

結果指標①		結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結果指標①	結果指標	環境衛生指導員数	人	200	200	262
		対前年比	%	-	100.0%	131.0%
		活動コスト	円	2,799,700	2,814,500	3,702,100
		単位当たりコスト	円	13,999	14,073	14,130
結果指標②	結果指標	防疫機械貸出数	台	127	68	66
		対前年比	%	-	53.5%	97.1%
		活動コスト	円	415,502	366,069	240,720
		単位当たりコスト	円	3,272	5,383	3,647

事業の成果						
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値	
		目標値(A)	2,250	2,000	1,700	1,200
		実績値(B)	2,200	1,800	1,700	到達目標年度
		達成率(B/A)	97.8%	90.0%	100.0%	30年度
成果指標設定の考え方・式や説明						
配布数(下水道が接続されていない地域を中心に、希望により防疫用薬材を配布することにより衛生面の向上を促す。)						

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりのコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性の評価		妥当性評価<A~E>		B	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさず <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある		判定理由・課題認識		環境衛生思想の普及について、環境衛生指導委員会において検討を行い、検討された方針に基づいて、市民のボランティア活動の協力を得て、ごみの排出指導、ごみステーションの清掃、防疫(消毒)、地区清掃、不法投棄の監視等を行っている。	
		市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明		効率性評価<A~E>		B
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		判定理由・課題認識		環境衛生指導委員会、市民のボランティア活動の協力を得て、事業を行っているために市が直営で業務を行っている部分は少ない。防疫用薬剤については、本来の使用目的以外で薬剤を使用している市民がいる。	
		目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない		有効性評価<A~E>		B
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input checked="" type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている		判定理由・課題認識		環境衛生指導委員会、市民のボランティア活動の協力を得て、事業を行っているために市が直営で業務を行っている部分は少ない。防疫用薬剤については、本来の使用目的以外で薬剤を使用している市民がいる。	

平成21年度の状況										
目標値	結果指標量①			結果指標量②			成果指標量			
	262	66			1,600					
状況	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・完了									
説明	環境衛生指導委員会、市民ボランティアの協力を得て、更なる環境衛生思想の普及を図る。									

総合評価		評価区分<A~E>		B	
環境衛生指導委員の定数増により、更なる環境衛生思想の普及を図った。防疫用薬剤については、本来の使用目的以外で使用している人がいるため、使用方法の指導を行えば、配布数は減になりコスト削減につながる。防疫用機械については、使用後の効果は1ヶ月ほどしかなく、成虫は殺せても卵までは殺せない。また油剤を使用するため、危険な機械である。貸出数は、年々減ってきているが、貸出には十分注意を図る必要がある。					

平成22年度以降の方向性・内容							
方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・完了						
説明	環境衛生指導委員会、市民ボランティアの協力を得て、更なる環境衛生思想の普及を図る。						
改善がある場合	評価の視点	改善内容		改善時期	改善により期待される効果		
	効率性	防疫用薬剤の使用法の徹底		H21~	配布減→コスト削減		